



牛ロタウイルスによる下痢が発生しています！

牛ロタウイルスは、主に2週齢以内の子牛や成牛(特に搾乳牛)に集団下痢を起こすウイルスです。発症から1-2週間で終息することが多いですが、脱水等により衰弱する場合があります。注意が必要です。ロタウイルスはA・B・C群に分けられ、発生の大部分はロタAウイルスによるものです。

[対策]

①子牛の免疫強化と母牛へのワクチン接種

十分な初乳給与による子牛の免疫強化が大切です。また、ロタAウイルスにはワクチンがあり、母牛に接種し子牛にその母牛の初乳を飲ませることで、子牛のロタAウイルスによる下痢を予防することができます。

②飼養衛生管理の注意点

手指や長靴、ハッチの洗浄・消毒など衛生管理が重要です。密飼などストレスを与えない、発症牛(群)は最後に作業するなど飼養管理も大切です。



畜産関係者等農場に出入りされる方々も、**車両消毒**
および長靴の消毒等の防疫対策の徹底をお願いします！

滋賀県家畜保健衛生所
近江八幡市西本郷町226-1
TEL:0748-37-7511
FAX:0748-37-4821
緊急携帯:090-3613-7486

北西部支所
高島市今津町弘川249-1
TEL:0740-22-2145
FAX:0740-22-6681
緊急携帯:080-6176-8052